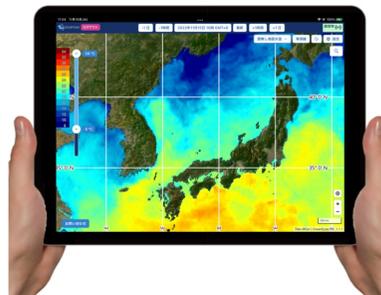


漁海況情報サービス『漁場ナビPro』

- ・漁業者の漁場決定を支援する、衛星データ・予測データを配信するクラウドサービスです。
- ・雲の影響を受けやすい衛星海面水温データをAI処理し、雲の下の温度も推定しています。
- ・衛星データではカバーできない中低層海水温・潮流や、数日先までの予測情報も利用できます。
- ・操業データから漁師が漁場を見つける振る舞いを学習し、潜在漁場を予測します（オプション）。

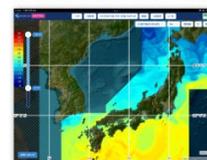
法人・団体名	株式会社オーシャンアイズ
サービス概要	<p>衛星観測、海洋シミュレーション、深層学習による複合型ソリューション 衛星の海洋環境観測データに加え、将来の海況や漁場予測を提供することで世界的な海洋気象変動と漁場の変化に悩むユーザーのニーズに応えます。インターネット接続環境を利用できる船舶なら、タブレットやPCのブラウザ経由で、いつでもどこでも利用できます。</p>
	<p>独自運用の高解像度モデルによる海洋環境予測 漁場決定上で重要な「海水温」や「流速」、その最新データを365日配信します。海洋数値モデルを独自に開発運用する世界でも希少な民間企業として、予測データの空間解像度、対象深度等の要望にきめ細かく対応しています。気象衛星「ひまわり」の映像から深層学習による画像復元技術を用いて雲の下の温度を推定する「雲無し海面水温」も提供しています。海面高度やクロロフィル濃度など、南方海域での漁場予測で必要とされる衛星データも幅広く網羅しています。</p>
	<p>深層学習による潜在漁場予測（オプション） 気候変動による漁場変動や、新規就労による経験不足など、潜在漁場の予測を必要とする漁業者ユーザー向けに、潜在漁場の分布マップを提供しています。水産研究教育機構と漁場形成モデルで共同研究を行うなど、潜在漁場予測分野では技術力を高く評価されています。インドネシアでは、当社のAI漁場予測を全面的に活用して成果を上げる漁業会社も登場しており、漁撈の現場でも高く評価されています。</p>
主なユーザー	漁業者、政府自治体、企業、大学及び研究機関
活用される衛星	ひまわり、Aqua等
URL	https://oceaneyes.co.jp/fnavipro



ひまわり



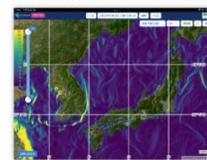
水温予測（日本沿岸・広域）



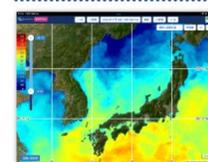
海面高度



潮目



雲除去



流速予測（日本沿岸・広域）



クロロフィル

